

団体名：鹿沼菓子組合 美たまる銘菓会

代表者：高橋 秀典

所在地：栃木県鹿沼市今宮町

〔ポイント〕

市の地産地消推進運動の高まりを受け、平成 15 年加盟団体 16 店舗で統一ロゴを使用して各店がオリジナル商品を開発・販売。平成 18 年地元特産ハトムギを使用した焼酎を使ったカステラを開発。

加盟店舗で統一レシピを作成、ハトムギや県産小麦を 100% 使用するなど、地産地消にこだわった統一銘菓カステラを製造。この製品は、市が進める「かぬまブランド」の推奨品認定を受け、また地元高校生がこの製品の特産化を研究テーマにして販売・PR 活動に取り組んでいるほか、各種団体主催のイベント等において販売を行うなど、幅広い活動を展開。菓子博覧会 2008 において、農林水産大臣賞を受賞。

【活動内容】

「地元農産物で地元で根付く、こだわりのお菓子づくり・栃木の恵みふるさとの技、地産地消で元気アップ鹿沼」をメインテーマに、各店舗が地産地消に取り組んでいる。

1．平成 18 年度県産小麦 100% に地元産ハトムギ粉を主原料に焼成し、美たまる焼酎（ハトムギ焼酎）に浸透させた製品「美たまるカステラ」を商品化。パッケージもハトムギの文字をロゴデザインした箱を作成。

全店で統一レシピに基づいて商品化できるよう制作講習会を開催。

名称の「美たまるカステラ」は、農作業の合間に地面に腰をおろし談笑する様子を表す鹿沼地方の方言「びたまる」に、「美」が「溜（貯）まる」をかけて「美たまる」とした。消費者からは好意的に受け入れられている。

2．活動の成果

平成 18 年 9 月の商品発表会には、多くの関係者を集めた。

地元の祭りやイベント等で販売・PR を行うなど地元を挙げて支援の輪が広がっている。

平成 18 年度には、地場産品の育成と地域活性化を目的として市が進めている「かぬまブランド」の推奨品に認定された。

平成 19 年度には、地元高校の商業科グループが、「美たまるカステラ」を市の代表的な特産品にすることを研究テーマにして、商品開発の経過を学んだり、イベントで販売研修を行うなど新たな取組も始まり、市を代表する特産銘菓に育っている。「美たまるカステラ」は、第 25 回全国菓子大博覧会で農林水産大臣賞を受賞した。